

論文概略

論文タイトル	Muscle activity during stance phase of walking: Comparison of males with transfemoral amputation with osseointegrated fixations to nondisabled male volunteers
掲載誌名	Journal of Rehabilitation Research and Development
巻号項	Volume 50 Number 4 Page 499 - 514
出版年	2013年

支援機器	Osseointegrated Prosthesis
分類(ISO9999)	06: 義肢装具
試験相	第4相試験
研究仮説(目的)の概要	Osseointegrated fixation では歩行中の筋活動パターンが健常者とは異なり、立脚期における筋活動は健常者よりも多様である
研究デザイン	群間比較(同時対象)
障害・疾患	切断
対象者・数	障害者5人(大腿骨切断者)、健常者10人
主要アウトカム	筋活動パターン
副次アウトカム1	床反力
副次アウトカム2	歩行速度
副次アウトカム3	関節角度
副次アウトカム4	
副次アウトカム5	
統計学的検定	無
結果の概要	筋活動と歩行パターンは健常者と類似している。ただし、変動は健常者よりも大きい

論文整理番号	39	※正確な情報が必要な場合には、元の論文を確認してください。
--------	----	-------------------------------

「支援機器の臨床評価および利用効果データベース」
支援機器イノベーション創出のための情報基盤構築に関する研究
(H26～28 国立研究開発法人日本医療研究開発機構 障害者対策総合研究開発事業)

国立障害者リハビリテーションセンター